

SNSやネット掲示板のその求人・募集は

犯罪（闇）バイト 募集かも!?



「闇バイト」に関わらない

「闇バイト」や「裏バイト」、「運び」「受け」「出し」「UD」「叩き」などは、犯罪の募集を意味します。

「闇バイト」の疑いポイント

・「違法性なし」など、「ホワイト案件」を強調している。

・「物品を運ぶだけ」などと業務内容をぼかしている。

※犯罪の可能性について質問しても、「リスクはない」となど答えてきます。うのみにしてはいけません。

・DMで応募すると、匿名性や秘匿性の高いアプリ(TelegramやSignal等)を使用するよう指示してくる。

※「証拠が残りにくい」特性を犯罪組織が悪用するためです。

・「アルバイトの登録に必要」などと言って、保険証などの身分証明書、顔写真などを求められる。家族のことや恋人の存在、借金などの個人情報を尋ねてくることも。

※手に入れた個人情報を盾に、「本人や家族に危害を加える」などと脅迫し、「断れない」「やるしかない」と心理的に追い込むためです。

「楽に稼ぎたい」というだけではなく、生活の困窮や借金返済など、アルバイトを探す理由や目的は様々ですが、

SNS等でのバイト選びは特に慎重に!

犯罪に加担させられるかも!?

SNSで闇バイトと知らずに応募しても、

特殊詐欺の受け子をすれば… 出し子をすれば…

罰則 10年以下の懲役

罰則 10年以下の懲役または50万円以下の罰金

個人情報をとられて、怖くて断れなかったり、仕方なく強盗をさせられたとしても…

罰則 5年以上の懲役(最長20年)

逮捕されます!

実行犯ではなく「車で(実行犯を)運ぶ」のも犯罪に!

強盗をして人を負傷させれば… 死亡させれば…

罰則 無期懲役または6年以上の懲役(最長20年)

罰則 死刑または無期懲役

応募しないで! 思いとどまって!

不安なときはすぐ相談 #9110(警察総合相談窓口) 犯罪かも!?と思ったり、脅されたら110番に通報!

松阪地区生活安全協会
松阪警察署 ☎ 0598-53-0110(代)

“闇バイト”による、犯罪被害が多発しています。

手口を知って、警戒を!

だれもが、
特殊詐欺や強盗の
被害に遭う
危険性があります。

警戒 特殊詐欺

もし、身内や公的機関から電話で
「トラブル解決のためにお金が必要」
などと言われても…

すぐにお金用意しない!
振り込まない!
送らない!



「お金が必要になった家族」等の
代理を装う人がお金を受け取りにきても、



「あなたの口座が悪用
されている」
「口座を凍結し
キャッシュカードを
新しくするために預かる」
などと銀行協会を名乗る
人に言わっても…

お金やキャッシュカードを
手渡さない!

防犯対策

- お金がらみの電話やメールをうのみにしない。
※家族や親戚、警察や役所、弁護士や銀行協会の職員に
なりすまし、信じ込ませてお金を奪う、詐欺の手口を
疑いましょう。
- 詐欺犯との接触を防ぐために、迷惑電話を防止
するなどの機能がついた「防犯機能付電話機」を
設置、活用する。

警戒 押し込み強盗

もし、宅配業者などを装った訪問者に、
押し入られたり、
力ギを壊されたり、窓を割られて
侵入されたら…

まず、逃げることを考えて!

難しい場合は
身の安全を
守ることを
最優先に!



防犯対策

- 在宅時も施錠をする。
※ドアガードやドアチェーンをかける習慣を。
- 訪問客があっても、すぐドアを開けない。
※ドアスコープで外の様子を確認。インターホンを活用。
- 玄関や庭にセンサーライトや防犯カメラを設置。
- 玄関や窓に補助錠を取り付ける。
※防犯アラームも効果的です。
- 窓ガラスに防犯フィルムを貼る。
- 警備保障会社等と契約し、セキュリティを強化。
- 個人情報を出さない。

※在宅の時間帯や家族構成、家の間取り、現金の有無などは個人情報です。不審な電話や訪問者に不用意に答えない!

万が一の時に備えて、何をすべきか
シミュレーションなども行っておきましょう。

恐怖の中、とっさに行動するのは難しいものです。
外に逃げるときのルートをどう確保するか、鍵のかかる部屋
にどう逃げ込むかなど、具体的にイメージしてみましょう。
※通報・連絡用にスマホ等を持って逃げられるように心掛けましょう。

不審者の情報は
地域で共有しなきゃね!
警戒しよう。



共通の警戒ポイント

標的宅の資産状況や現金等の保管場所、家族構成や防犯対策を事前に把握する
ために、リフォーム業者の訪問営業などを装って、下見に来るケースもあります。点検等を持ち掛け、会話の中で個人情報を聞き出すことも。

掃除業者、修理や点検業者等を装って住宅に入り込み、住人の生活パターンや
金庫の場所、防犯カメラの設置状況等を確認する場合もあるので注意が必要です。

怪しい業者の訪問や自宅周辺を探るような人や車を見かけたら、
ためらわずに、警察に情報提供や相談をしたり、110番通報しましょう。